

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム百葉わらしな

目標達成計画

作成日: 平成30年3月14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(13)	地域との防災連携について進んでいない	地域との防災連携については、小さな関わりから実現させる	スモールステップとして「備蓄の試食会がいいのか」「運営推進会議後の訓練見学がいいのか」、運営推進会議に投げかけ、助言をもらう。その助言を承諾という形として、自治会長や地域包括支援センター職員に関わってもらうことにつなげる	6ヶ月
2	(19)	掲示物が古い(昨年、一昨年等)ままで、入れ替えができていない	新鮮なピックスが提供できるようにする	行事や外出では写真を記録として残すとともに、面会の家族をはじめ来訪者にPRできるように形とする。また少なくとも古いものは外していく。それらが仕組みのなかで廻るよう、リーダーがチェック機能をつくり、職員に諮る	2ヶ月
3	(20)	ベッドの下など目に入りにくい箇所の清掃が足りていない	ベッドの下など目に入りにくい箇所の清掃が行き届く	漏れている箇所を職員が洗い出したうえでフロア会議に持ち寄り、清掃箇所をあらためて確認する。「防災訓練の前日にリーダーがチェックする」というようなチェック日を定め、清掃もれがないかを定期的におこなう	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。